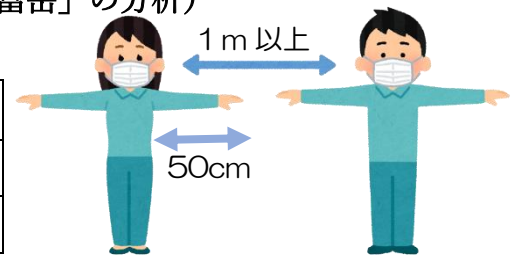


マスクの有無と会話する距離、時間の関係は？

15分間対面で会話したときの平均の感染確率（スパコン「富岳」の分析）

マスクをしていない	距離		マスクをしている
ほぼ100%	50cm以内		約14%
約60%	1m	1m以上	ほぼ0%



片腕の長さが約50cmはあるので、お互いに手で触れられない両手間隔をとり、マスクをしっかりとつけていれば、ほぼ0%という結果です。

逆に、マスクをしっかりとつけていても、手で触れる距離で会話をしていると約14%は感染するということです。

また、イベント等で隣の座席に座った人との会話（1時間）では、マスクをしていても感染確率は40%だそうです。

飛沫感染を防ぐために

- ①マスクを正しく着けること
- ②距離をとること
- ③接触時間を短くすること

おしゃべりしないで
授業に集中しよう！



この3点を忘れずに！！

マスクは正しく着けましょう！



鼻よし！
アゴよし！
スキマなし！



鼻が出ている！



アゴが出ている！



全部出ている！

ハンカチを持ちましょう！

月に2回行っているハンカチ点検でハンカチを持ってくる人は平均約83%でした。

各クラス5～6人はハンカチを持ってくるきていないようですが、手を洗ったあとはどうしているのでしょうか？

ジャージで拭いている？ 髪の毛を整えている？

濡れたまま？ そもそも手を洗わない？

これでは、すぐにウイルスや汚れが手についてしまいます。

また、ハンカチで手をしっかり拭かないと、手が荒れてガサガサになってしまいます。

手洗いは有効な感染症予防です。ハンカチを持ち歩いて、いつでも手を清潔に保てるようにしましょう。

